

新	旧	備考
<p style="text-align: center;">海外事業資金貸付保険手続細則</p> <p style="text-align: center;">平成29年4月1日 17 - 制度 - 00044 <u>沿革 平成29年9月8日 一部改正</u></p> <p>海外事業資金貸付（貸付金債権等）保険約款（平成29年4月1日 17 - 制度 - 00011。以下「約款（貸付金債権等）」という。）第38条及び海外事業資金貸付（保証債務）保険約款（平成29年4月1日 17 - 制度 - 00012。以下「約款（保証債務）」という。）第35条の規定に基づいて、海外事業資金貸付保険の申込みその他保険契約に関する手続的な事項については、次のとおり定めるところによるものとする。</p>	<p style="text-align: center;">海外事業資金貸付保険手続細則</p> <p style="text-align: center;">平成29年4月1日 17 - 制度 - 00044</p> <p>海外事業資金貸付（貸付金債権等）保険約款（平成29年4月1日 17 - 制度 - 00011。以下「約款（貸付金債権等）」という。）第38条及び海外事業資金貸付（保証債務）保険約款（平成29年4月1日 17 - 制度 - 00012。以下「約款（保証債務）」という。）第35条の規定に基づいて、海外事業資金貸付保険の申込みその他保険契約に関する手続的な事項については、次のとおり定めるところによるものとする。</p>	
<p>第1条～第32条 （略）</p> <p style="text-align: center;"><u>附 則</u> <u>この改正は、平成29年10月2日から実施する。</u></p>	<p>第1条～第32条 （略）</p>	
<p>別表1 （略）</p>	<p>別表1 （略）</p>	
<p>別表2</p> <p style="text-align: center;">重大な内容変更等</p> <p>① 資金貸付の相手方等又は保証人の変更 ② 資金貸付の相手方等が所在する国又は保証人が所在する国の変更 ③ <u>契約通貨の変更</u> ④ 当初又は内容変更承認後の貸付金等又は保証債務の対象となる借入金若しくは公債、社債その他これらに準ずる債券の元本及び利子（本号においては元本に限る。以下単に「貸付金等」という。）の額の増額</p>	<p>別表2</p> <p style="text-align: center;">重大な内容変更等</p> <p>① 資金貸付の相手方等又は保証人の変更 ② 資金貸付の相手方等が所在する国又は保証人が所在する国の変更 ③ <u>表示通貨の変更</u> ④ 当初又は内容変更承認後の貸付金等又は保証債務の対象となる借入金若しくは公債、社債その他これらに準ずる債券の元本及び利子（本号においては元本に限る。以下単に「貸付金等」という。）の額の増加の累計が当初又は内容変更承認後の貸付金等の額の5%以上の</p>	

新	旧	備考
<p>⑤ 貸付金等の資金用途の変更</p> <p>⑥ 貸付金等の償還期日又は利払期日の延長（貸付契約等の変更を伴わず証券記載の償還期日又は利払期日を延長する場合においても本号の事由に該当するものとする。）</p> <p>⑦ 貸付金等の償還方法又は利払方法（金利計算方法の変更を含む。）の変更</p> <p>⑧ <u>上記①から⑦に掲げるもの以外の貸付契約等の変更（ただし、技術的な修正や内容の明確化等を目的とし、資金貸付の内容に実質的な変更が生じないものを除く。以下⑨において同じ。）</u></p> <p>⑨ 貸付契約等に係る支払保証契約の変更</p> <p>⑩ 資金貸付の相手方等の債務不履行（Events of Default）に伴い被保険者に生じる権利（Remedial Actions等）の行使又は放棄</p> <p>⑪ 資金貸付の相手方等の申請に対する被保険者の承認行為（前各号に該当するものを除く。）</p> <p>⑫ 保証債務に係る保証契約内容の変更</p> <p>⑬ その他特約に規定する事項</p> <p>注1：<u>①～⑬にかかわらず、当該内容変更等が軽微であると日本貿易保険が判断した場合は、約款（貸付金債権等）第20条第1項又は約款（保証債務）第19条第1項の規定に基づく通知は不要とする</u></p> <p>注2：<u>次に掲げる案件にあっては、⑧⑩及び⑪は重大な内容変更等に該当しない。</u> 平成17年3月31日以前に保険契約を締結した案件 信用危険をてん補しない案件</p>	<p>増額</p> <p>⑤ 貸付金等の資金用途の変更</p> <p>⑥ <u>貸付金等の貸出実行期間の延長</u></p> <p>⑦ 貸付金等の償還期日又は利払期日の延長</p> <p>⑧ 貸付金等の償還方法又は利払方法（金利計算方法の変更を含む。）の変更</p> <p>⑨ <u>貸付契約等の実行条件、表明及び保証（Representations and Warranties）、誓約（Covenants）又は債務不履行事由（Events of Default）を規定する条項若しくは条件の変更（ただし、内容の明確化を目的とし、規定内容に実質的な変更が生じない変更又は追加を除く。）</u></p> <p>⑩ <u>貸付契約等の変更（Amendments）に係る条項若しくは条件又は被保険者の権利放棄（Waivers）に係る条項若しくは条件の変更</u></p> <p>⑪ <u>費用負担、保険代位、債権譲渡、契約上の地位の移転、準拠法、裁判管轄、紛争解決手段、又は主権免除の放棄に係る条項又は条件の変更</u></p> <p>⑫ 貸付契約等に係る支払保証契約の変更</p> <p>⑬ 資金貸付の相手方等の債務不履行（Events of Default）に伴い被保険者に生じる権利（Remedial Actions等）の行使又は放棄</p> <p>⑭ 資金貸付の相手方等の申請に対する被保険者の承認行為（前各号に該当するものを除く。）</p> <p>⑮ 保証債務に係る保証契約内容の変更</p> <p>⑯ その他特約に規定する事項</p> <p>注：<u>次に掲げる案件にあっては、⑨⑩⑪⑬及び⑭は重大な内容変更等に該当しない。</u> 平成17年3月31日以前に保険契約を締結した案件 信用危険をてん補しない案件</p>	

新	旧	備考
約款（保証債務）に基づき保険契約を締結した案件 <u>注3：次に掲げる案件にあつては、④に規定する貸付金等の額の増額については、増額の累計が当初又は内容変更承認後の額の5%以上である場合に限り、重大な内容変更等に該当する。</u> <u>平成29年10月1日以前に保険契約を締結した案件</u>	約款（保証債務）に基づき保険契約を締結した案件	
別表3～別表6（略）	別表3～別表6（略）	